

別紙様式第1号（第6条第1項関係）

番 号
年 月 日

兵庫県燃油価格高騰対策協議会会長 様

（農業者組織）
住所
名称及び代表者の氏名

施設園芸等燃料価格高騰対策事業実施計画及び省エネルギー等対策推進
計画の（変更）承認申請について

兵庫県燃油価格高騰対策協議会施設園芸等燃料価格高騰対策業務方法書（平成25年6月13日付
け兵庫県燃油価格高騰対策協議会作成）第6条第1項の規定に基づき、下記により事業実施計画及
び省エネルギー推進計画を作成（変更）したので、関係書類を添えて承認を申請する。

記

- 1 施設園芸等燃料価格高騰対策事業実施計画書：別紙1
- 2 省エネルギー等対策推進計画：別紙2

(別紙1)

施設園芸等燃料価格高騰対策事業実施計画書

策定主体名：

実施期間：
7事業年度 R7年7月～R8年6月

※事業年度は7月～翌6月。

施設園芸セーフティネット構築事業実施計画

対象期間： _____ 月 ～ _____ 月

(セーフティネット申込者の内訳)

番号	氏名	燃料別	燃料購入 予定数量	燃料補填 積立予定額	補助金所要 見込額	備考
合 計		A 重油	0	0	0	
		灯油	0	0	0	
		L P ガス	0	0	0	
		L N G	0	0	0	

- (注) ※は、「燃料購入予定数量×積立単価×1/2」で算出（農家積立分）。
- (注) 前事業年度から継続加入している申込者については、備考欄に「継続」と記入する。
- (注) 「施設園芸用燃料価格差補填金積立契約申込書」（必要に応じ）及び「施設園芸用燃料購入数量等設定申込書」を添付する。
- (注) 申請数が多い場合等は、本表を別葉とする。

添付資料

- 1 組織の会則（規約）、役員名簿（農業協同組合(連合会)の場合は添付を省略できる）
- 2 事業参加者の一覧

番号	氏名	住所	セーフティネット事業 申請(○×)	補助金所要見込額(円)	備考

別添管理シートのとおり

省エネルギー等対策推進計画

(品目名 :)

【手入力】

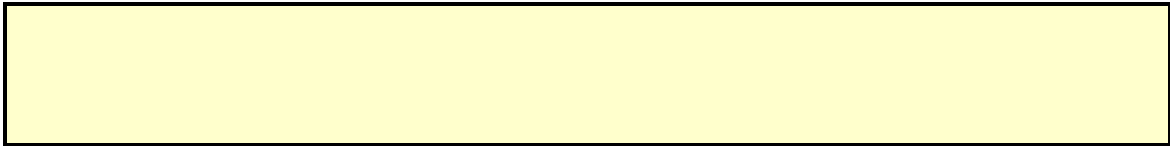
すべての品目を記載

【手入力】

新規はR7～R9、継続更新は既計画期間

計画期間	3年間 (R 事業年度～R 事業年度)
都道府県名	兵庫県
市町村名	
計画策定主体名	
計画策定主体代表者氏名	
計画参画者数	
住所 (主たる事務所)	
電話番号 (主たる事務所)	
メールアドレス	

第1 産地における燃料使用量削減等の目標
1 施設園芸における省エネルギー等対策推進の考え方



(注) 当該産地における施設園芸の経営に関する現状と課題、省エネルギー等対策推進計画の実践を踏まえた今後の展開方向について記入する。

2 過去の燃料使用量削減実績

	削減率	実施事業年度	実績		達成率
10a当たり燃料使用量	15%		→		
(単位生産量当たり燃料使用量)			→		

【手入力】
新規申請は該当なし
第2期は第1期の実績見込で記載(実績報告を受け修正)

(注1) 1期計画、2期計画における目標削減率15%を達成した場合に削減率を○で囲む。
(注2) 実績はA重油・灯油は「KL」、LPガスは「KG」、LNGは「m³」の欄にそれぞれ記載し、省エネルギー等対策推進計画策定時の燃油現在使用量及び目標年の燃油使用実績を記載し、その差の率をカッコ内の削減率として記載。

3 燃料使用量削減等の目標

【手入力】
第2の取組計画一覧が参照する管理シート(本体)の表(Y列~AD列)から転記する

(1) 10a当たり燃料使用量を削減する目標

年間使用量	現在①	目標②	削減量 ③=①-②	削減率 ④=③/①×100
A重油	100kL	85kL	15kL	15%
灯油	100kL	85kL	15kL	15%
LPガス	10,000kg	8,500kg	1,500kg	15%
LNG	10,000m ³	8,500m ³	1,500m ³	15%
合計(A重油換算)	223KL	189KL	33KL	15%
面積	100.0a	100.0a		
10a当たり	22KL	19KL	3KL	15%

現在①	目標②
①	⑥
②	⑦
③	⑧
④	⑨
計算式	計算式
⑤	⑩
計算式	計算式

Y	Z	AA	AB	AC	AD
⑤	⑩				
10a当たり					

<燃料使用量：現在値>

A重油	灯油	LPガス	LNG	合計	A重油換算
①	②	③	④		

<燃料使用量：目標>

A重油	灯油	LPガス	LNG	合計	A重油換算
⑥	⑦	⑧	⑨		

(注1) 省エネルギー等対策推進計画に参画する者が経営する温室面積(計画該当品目)を対象に記載する。
(注2) 年間(加温期間)使用量の「現在」及び「目標」欄は、第2の「(1) 10a当たりの燃料使用量の削減を目標とする者の取組計画一覧」の合計欄から転記する。なお、それぞれの数値については小数点以下第1位を四捨五入する。
(注3) 燃料使用量の合計欄には、LPガス(kg)に1.299を、LNG(m³)に1.560を乗じて、それぞれをA重油使用量(L)に換算したもの(換算方法について、以下同様)とA重油使用量の合計を記載する。なお、それぞれの数値については小数点以下第1位を四捨五入する。

(2) 単位生産量当たり燃料使用量を削減する目標

	年間(加温期間)生産量		削減量 ③=①-②	削減率 ④=③/①×100
	現在①	目標②		
生産量(t) (品目名:)				
1t当たりの 燃料使用量				
合計(A重油換算)				

(注1) 省エネルギー等対策推進計画に参画する者が経営する温室面積(計画該当品目)を対象に記載する。
(注2) 年間(加温期間)使用量の「現在」及び「目標」欄は、第2の「(2) 単位生産量当たり燃料使用量の削減を目標とする者の取組計画一覧」の合計欄から転記する。なお、それぞれの数値については小数点以下第1位を四捨五入する。
(注3) 重量での把握が困難な場合は、単位を数量に変更して記載してもよいものとする。
(注4) 支援対象者内で複数の品目を生産している場合は、作付け戸数上位3品目(又は作付け戸数で全体の7割に達するまでの品目)について、枠を追加して記載する。
(注5) 燃料使用量の合計欄には、LPガス(kg)に1.299を、LNG(m³)に1.560を乗じて、それぞれをA重油使用量(L)に換算したもの(換算方法について、以下同様)とA重油使用量の合計を記載する。なお、それぞれの数値については小数点以下第1位を四捨五入する。

(3) 民間の金融商品や備蓄タンク等を活用して燃料コストの変動を抑制する目標

年間使用量	現在使用量①	抑制量②	抑制率 ③=②/①×100
A重油			
灯油			
LPガス			
LNG			

(注1) 省エネルギー等対策推進計画に参画する者が経営する茶工場を対象に記載する。

(注2) 年間(対象期間)使用量及び抑制量欄は、第2の「(3) 民間の金融商品や備蓄タンク等を活用して燃料コストの変動を抑制することを目標とする者の取組計画一覧」の合計欄から転記する。なお、それぞれの数値については小数点以下第1位を四捨五入する。

第2 目標達成に向けた取組手段

(1) 10aあたり燃料使用量の削減を目標とする者の取組計画一覧

No.	氏名	温室面積	燃料使用量		省エネ設備導入計画			
			現在	目標	○事業年度	○事業年度	○事業年度	(参考)
別添管理シートのとおり								
合計								
10aあたり								

【添付資料】

現在の燃料使用量、目標の燃料使用量の算定方法を確認できる資料

(2) 単位生産量あたり燃料使用量の削減を目標とする者の取組計画一覧

No.	氏名	温室面積	燃料使用量		生産量		省エネ設備導入計画			
			現在	目標	現在	目標	○事業年度	○事業年度	○事業年度	(参考)
別添管理シートのとおり										
合計										
10aあたり										

【添付資料】

燃料使用量・生産量の算定方法を確認できる資料

(3) 民間の金融商品や備蓄タンク等を活用して燃料コストの変動を抑制することを目標とする者の取組計画一覧

No.	氏名	温室面積	燃料使用量	変動抑制量	変動抑制取組計画			
			現在	目標	○事業年度	○事業年度	○事業年度	(参考)
合計								

(注1) 本取組計画一覧は燃料種類別に作成することとし、LPガスは「kg」、LNGは「m³」に単位を修正する。

(注2) 変動抑制取組計画については、支援対象者が一体的に取り組む場合は、合計欄にのみ記載。計画参画者が個別に取り組む場合は、個々の省エネルギー等対策取組計画から転記する。

(注3) 燃油コストの変動抑制量は、燃料コストの変動が産地の経営に及ぼすリスクに対して、民間の金融商品や備蓄タンク等の活用により、産地が燃料コストの変動に対するリスク軽減に備えている燃料量を記載する

(例えば、備蓄タンクの活用であれば、燃料価格が高騰した際に、一定価格(高騰した価格よりも安い価格)でOKL売り渡せることが可能な量)。

(注4) 変動抑制取組計画の(参考)欄には、どの事業年度からどのような取組により、燃料価格や燃料使用量の変動を抑制するのかが分かるよう記載する。

(注5) 申請数が多い場合等は、本表を別葉とする。

(注6) 燃料価格や燃料使用量の変動を抑制するための取組内容は支援対象者ごとに異なることから、本表については、事業主体と協議の下、適宜変更することも可能とする。

【添付資料】

燃料使用量・生産量の算定方法を確認できる資料

R7事業年度 施設園芸セーフティネット構築事業管理シート(補填金交付)

新規・更新 R7～R9
 2年目 R6～R8
 3年目 R5～R7

業務方法書別紙様式第2号「省エネルギー等対策組計画」の経営する温室加温面積を記入

115% 70% 有
 130% 80% 無
 150% 90%
 170% 100%

協議会	支援対象者番号	支援対象者名	代表者役職・氏名	郵便番号	住所	省エネルギー等対策推進計画期間	対象期間	農家番号	追加等整理欄	氏名	住所	コース	燃料別	燃料購入予定数量 (リットル、kg、m)	R7積立金額 (円)	R6末残高 (円) ①	燃料補填金積立必要額 (円)	補助金所要見込額 (円)				経営温室面積 (a)					燃料使用量			生産量																				
																		第1回納付 (円) ②	納付日	第2回納付 (円) ③	納付日	積立金納付額 ①+②+③	現在 (円)	目標	うち A重油	うち 灯油	うち LPガス	うち LNG	現在 (リットル、kg、m)	目標 (リットル、kg、m)	A重油換算値 (リットル)		品目	現在 (kg)	目標 (kg)															
																															現在	目標				現在 (kg)	目標 (kg)													
兵庫	99	〇〇生産部会				R6～R8	10月～翌6月	1		農産太郎	神戸市中央区下山手通5-10-1	150%	A重油	2,200	44,800	10,000	34,800	30,000		4,800		44,800	44,800	63.00	63.00	10.00					9,300	9,300	7,900	7,900	バラ															
																																						0	0	0	0	0	0	0	0	0	#N/A	#N/A		
																																						0	0	0	0	0	0	0	0	0	#N/A	#N/A		
																																						0	0	0	0	0	0	0	0	0	#N/A	#N/A		
																																						0	0	0	0	0	0	0	0	0	#N/A	#N/A		
																																						0	0	0	0	0	0	0	0	0	#N/A	#N/A		
																																						0	0	0	0	0	0	0	0	0	#N/A	#N/A		
																																						0	0	0	0	0	0	0	0	0	#N/A	#N/A		
																																						0	0	0	0	0	0	0	0	0	#N/A	#N/A		
																																						0	0	0	0	0	0	0	0	0	#N/A	#N/A		
																																						0	0	0	0	0	0	0	0	0	#N/A	#N/A		
																																						計								1				
																	40,000			44,800	10a当たり					#N/A	#N/A	#N/A	#N/A																					

◎管理シートの各行は「農家別ー燃料別」で管理し、同一の施設で複数の燃料を申込む場合は燃料別の複数行に分け、「経営温室面積」「設備導入計画」は（セル結合のうえ）記入してください
 ◎欄外の留意事項に従い、未記入の行は削除しないこと（事務局で表示方法等を修正します）

(記入の留意事項)
 ・農家個人ごとの整理番号で整理。
 ・セーフティネットで複数燃料を対象にする農家は2行にわたって記載。2行目はセーフティネットの当該燃料に係る必要事項のみの記入で可。
 ・「追加等整理欄」は、5事業年度中に契約更新済みの支援対象者に、6事業年度新規に追加する農家がある場合「追加」と記載。その他解約等の整理に活用。
 ・R4又はR5事業年度から参加した農家で離農以外の理由で解約等を行った場合にあっては、温室面積、燃料使用量及び生産量欄は、解約前の計数をそのまま残して
 ・離農又は何らかの理由により省エネルギー等対策推進計画から離脱した場合には、**温室面積及び燃料使用量の現在値**の計数はそのまま残しておき、
 目標欄は「0」にすること。
 ! 数式が崩れますので、行が足りない場合は間に挿入して追加してください

<積立金額>

	A重油	灯油	LPガス	LNG
115%	0	0	0	0
130%	0	0	0	0
150%	44,800	0	0	0
170%	0	0	0	0
小計	44,800	0	0	0
合計	44,800			

<燃料購入予定数量>

	A重油	灯油	LPガス	LNG
115%	0	0	0	0
130%	0	0	0	0
150%	2,200	0	0	0
170%	0	0	0	0
小計	2,200	0	0	0
合計	2,200			

<燃料使用量：現在値>

	A重油	灯油	LPガス	LNG	合計	A重油換算
9,300	0	0	0	0	9,300	#N/A

<燃料使用量：目標値>

	A重油	灯油	LPガス	LNG	合計	A重油換算
7,900	0	0	0	0	7,900	#N/A

R 6
R 7
R 8

業務方法書別紙様式第2号「省エネルギー等対策組計画」の省エネ設備・生産性向上設備導入計画

7年10月	A重油	20.0 円/L	100%
	灯油	25.0 円/L	100%
	L P ガス	30.0 円/kg	70%
	L N G	35.0 円/m ³	100%

7年11月	A重油	0.0 円/L	100%
	灯油		100%
	L P ガス		100%
	L N G		100%

7年12月	A重油	0.0 円/L	100%
	灯油		100%
	L P ガス		100%
	L N G		100%

8年1月	A重油		
	灯油		
	L P ガス		
	L N G		

省エネ設備・生産性向上設備導入計画													6年7月～9月 使用量	7年10月分					7年11月分					7年12月分					8年1月分								
電気ヒートポンプ導入状況					ガスヒートポンプ導入状況					その他の省エネ設備・生産性向上設備				補填金 単価	燃料購入 実績 (ℓ , kg, m ³)	補填対象 数量 (ℓ , kg, m ³)	補填金額 (円)	うち		補填金 単価	燃料購入 実績 (ℓ , kg, m ³)	補填対象 数量 (ℓ , kg, m ³)	補填金額 (円)	うち		補填金 単価	燃料購入 実績 (ℓ , kg, m ³)	補填対象 数量 (ℓ , kg, m ³)	補填金額 (円)	うち		補填金 単価	燃料購入 実績 (ℓ , kg, m ³)	補填対象 数量 (ℓ , kg, m ³)	補填金額 (円)	うち	
導入済		導入予定			導入済		導入予定			導入予定								積立金	補助金					積立金	補助金					積立金	補助金					積立金	補助金
台数	温室面積 (a)	台数	事業年度	温室面積 (a)	台数	温室面積 (a)	台数	事業年度	温室面積 (a)	設備名	台数	事業年度		温室面積 (a)	台数	事業年度	温室面積 (a)	台数	事業年度	温室面積 (a)	台数	事業年度	温室面積 (a)	台数	事業年度	温室面積 (a)	台数	事業年度	温室面積 (a)	台数	事業年度	温室面積 (a)	台数	事業年度	温室面積 (a)		
0	0.00	0		0.00	0	0.00	0		0.00		0		0.00	0		0.00	0		0.00	0		0.00	0		0.00	0		0.00	0		0.00	0		0.00			
現状	0%	導入後		0%	現状	0%	導入後		0%		現状	0%	導入後		0%		現状	0%	導入後		0%		現状	0%	導入後		0%		現状	0%	導入後		0%				

10月分補填金交付
＜農業者件数＞

A重油	灯油	L P ガス	L N G
115%	0	0	0
130%	0	0	0
150%	1	0	0
170%	0	0	0
計	1	0	0
件数合計	1		

11月分補填金交付
＜農業者件数＞

A重油	灯油	L P ガス	L N G
115%	0	0	0
130%	0	0	0
150%	0	0	0
170%	0	0	0
計	0	0	0
件数合計	0		

12月分補填金交付
＜農業者件数＞

A重油	灯油	L P ガス	L N G
115%	0	0	0
130%	0	0	0
150%	0	0	0
170%	0	0	0
計	0	0	0
件数合計	0		

1月分補填金交付
＜農業者件数＞

A重油	灯油
115%	0
130%	0
150%	0
170%	0
計	0
件数合計	0

＜交付額＞

A重油	灯油	L P ガス	L N G
115%	0	0	0
130%	0	0	0
150%	2,000	0	0
170%	0	0	0
計	2,000	0	0
補填金合計	2,000		

＜交付額＞

A重油	灯油	L P ガス	L N G
115%	0	0	0
130%	0	0	0
150%	0	0	0
170%	0	0	0
計	0	0	0
補填金合計	0		

＜交付額＞

A重油	灯油	L P ガス	L N G
115%	0	0	0
130%	0	0	0
150%	0	0	0
170%	0	0	0
計	0	0	0
補填金合計	0		

＜交付額＞

A重油	灯油
115%	0
130%	0
150%	0
170%	0
計	0
補填金合計	0

＜燃料購入数量実績＞

A重油	灯油	L P ガス	L N G
115%	0.0	0.0	0.0
130%	0.0	0.0	0.0
150%	100.0	0.0	0.0
170%	0.0	0.0	0.0
計	100.0	0.0	0.0
購入数量合計	100.0		

＜燃料購入数量実績＞

A重油	灯油	L P ガス
115%	0.0	0.0
130%	0.0	0.0
150%	0.0	0.0
170%	0.0	0.0
計	0.0	0.0
購入数量合計	0.0	

＜燃料購入数量実績＞

A重油	灯油	L P ガス
115%	0.0	0.0
130%	0.0	0.0
150%	0.0	0.0
170%	0.0	0.0
計	0.0	0.0
購入数量合計	0.0	

＜燃料購入数量実績＞

A重油	灯油
115%	0.0
130%	0.0
150%	0.0
170%	0.0
計	0.0
購入数量合計	0.0

＜補填対象数量＞

A重油	灯油	L P ガス	L N G
115%	0.0	0.0	0.0
130%	0.0	0.0	0.0
150%	100.0	0.0	0.0
170%	0.0	0.0	0.0
計	100.0	0.0	0.0
補填対象数量合計	100.0		

＜補填対象数量＞

A重油	灯油	L P ガス
115%	0.0	0.0
130%	0.0	0.0
150%	0.0	0.0
170%	0.0	0.0
計	0.0	0.0
補填対象数量合計	0.0	

＜補填対象数量＞

A重油	灯油	L P ガス
115%	0.0	0.0
130%	0.0	0.0
150%	0.0	0.0
170%	0.0	0.0
計	0.0	0.0
補填対象数量合計	0.0	

＜補填対象数量＞

A重油	灯油
115%	0.0
130%	0.0
150%	0.0
170%	0.0
計	0.0
補填対象数量合計	0.0

別紙様式第5号（第12条関係）【契約の更新の場合】

施設園芸用燃料価格差補填金積立契約申込書（更新）

令和 年 月 日

兵庫県燃油価格高騰緊急対策協議会会長 様

（農業者組織）

住 所
名称及び代表者の氏名

兵庫県燃油価格高騰緊急対策協議会施設園芸等燃料価格高騰対策業務方法書（平成25年6月13日付け兵庫県燃油価格高騰緊急対策協議会作成）第12条の規定に基づき、貴協議会作成の積立契約の内容及び下記の積立契約における留意事項を承知・同意の上、積立契約を更新して締結したいので申し込みます。

なお、本契約に参加する当組織の構成員は別紙のとおりです。

▶ 契約管理番号 ※積立契約完了通知の契約管理番号を記載

更新による積立契約の期間の終期： 年 月 日

【積立契約における留意事項】

- ・積立契約の期間は、令和 年 月 日（平成24事業年度からの契約の場合は平成25年2月1日、平成25事業年度以降からの契約の場合は当該年の5月1日（又は4月1日若しくは6月1日若しくは7月1日）を開始日とし、令和8年6月30日までの期間です（期間の終期が更新されます。）。）
- ・補填金は、当該補填金交付日における燃料補填積立金残高の2倍を上限として支給されますが、政府の予算と兵庫県燃油価格高騰緊急対策協議会（以下「本協議会」といいます。）に造成された基金の残額に応じて減額されることがあります。
- ・積立金に利息はつきません。
- ・本協議会は、この申込書を受付け、契約を締結したときには、積立契約締結完了通知（更新）を送付します。

【積立契約の締結等に伴う個人情報の取扱いについて】

本協議会は、積立契約の締結その他施設園芸セーフティネット構築事業の実施に伴って取得した個人情報を施設園芸セーフティネット構築事業の実施に利用するほか、以下の利用、提供等を行うことがあります。

- ・本協議会が取得した個人情報を、農林水産省に提出することがあります。
- ・本協議会は、一般社団法人日本施設園芸協会（全国団体）その他の関係団体に対し施設園芸等燃料価格高騰対策に関する個人情報の提供を行うことがあります。

なお、本申込書を提出された場合は、上記個人情報の取扱いについて同意したものととして取扱います。

別紙様式第5号（第12条関係）【新規契約の場合】

施設園芸用燃料価格差補填金積立契約申込書

令和 年 月 日

兵庫県燃油価格高騰緊急対策協議会会長 様

(農業者組織)

住 所
名称及び代表者の氏名

兵庫県燃油価格高騰緊急対策協議会施設園芸等燃料価格高騰対策業務方法書（平成25年6月13日付け兵庫県燃油価格高騰緊急対策協議会作成）第12条の規定に基づき、貴協議会作成の積立契約の内容及び下記の積立契約における留意事項を承知・同意の上、積立契約を締結したいので申し込みます。

なお、本契約に参加する当組織の構成員は別紙のとおりです。

【積立契約における留意事項】

- ・積立契約の期間は、令和7年7月1日を開始日とし、令和8年6月30日までの期間です。
- ・補填金は、当該補填金交付日における燃料補填積立金残高の2倍を上限として支給されますが、政府の予算と兵庫県燃油価格高騰緊急対策協議会（以下「本協議会」といいます。）に造成された基金の残額に応じて減額されることがあります。
- ・積立金に利息はつきません。
- ・本協議会は、この申込書を受付け、契約を締結したときには、積立契約締結完了通知を送付します。

【積立契約の締結等に伴う個人情報の取扱いについて】

本協議会は、積立契約の締結その他施設園芸セーフティネット構築事業の実施に伴って取得した個人情報を施設園芸セーフティネット構築事業の実施に利用するほか、以下の利用、提供等を行うことがあります。

- ・本協議会が取得した個人情報を、農林水産省に提出することがあります。
- ・本協議会は、一般社団法人日本施設園芸協会（全国団体）その他の関係団体に対し施設園芸等燃料価格高騰対策に関する個人情報の提供を行うことがあります。

なお、本申込書を提出された場合は、上記個人情報の取扱いについて同意したものととして取扱います。

(別紙様式第5号に添付) (別紙様式第7号の「別紙」による代用可能)
別紙

施設園芸用燃料価格差補填金積立契約の参加構成員について

〇〇組織における、施設園芸用燃料価格差補填金積立契約の参加構成員は以下のとおりです。

フリガナ
1 組織名

2 代表者
代表者の住所：
フリガナ
代表者の氏名：

3 参加構成員数 名

4 参加構成員

番号	フリガナ 氏名	住所

(注) 番号は、参加構成員ごとの整理番号とする。

施設園芸用燃料購入数量等設定申込書（令和7事業年度）

番号

令和 年 月 日

兵庫県燃油価格高騰対策協議会会長 様

住所
組織名
代表者職名、代表者名

令和7事業年度の施設園芸用燃料価格差補填金の対象となる燃料購入数量等の設定を以下のとおり申し込みます。
なお、参加構成員ごとの燃料購入数量等の内訳は別紙のとおりです。

▶ 契約管理番号 _____

1. 対象期間 令和7年 月 日～令和8年 月 日

2. 対象数量（施設園芸用燃料価格差補填金の対象となる燃料購入予定数量）

選択肢（積立方式）	油種等	単価	燃料購入予定数量
燃料価格の115%相当までの高騰に備え積立	A重油	14.1円/リットル	1,000
	灯油	15.0円/リットル	0
	L P ガス	18.6円/kg	0
燃料価格の130%相当までの高騰に備え積立	A重油	28.2円/リットル	0
	灯油	29.9円/リットル	2,000
	L P ガス	37.3円/kg	0
燃料価格の150%相当までの高騰に備え積立	A重油	47.1円/リットル	0
	灯油	49.9円/リットル	1,000
	L P ガス	62.1円/kg	2,000
燃料価格の170%相当までの高騰に備え積立	A重油	65.9円/リットル	2,000
	灯油	69.8円/リットル	0
	L P ガス	86.9円/kg	1,000

3. 燃料補填積立の金額

選択された単価

A重油	14.1円 × 数量設定申込書の数量	$(1,000 \frac{円}{リットル}) \times 1/2 =$	100,000円
115% 灯油	15.0円 × 数量設定申込書の数量	$(\frac{円}{リットル}) \times 1/2 =$	円
L P ガス	18.6円 × 数量設定申込書の数量	$(kg) \times 1/2 =$	円
A重油	28.2円 × 数量設定申込書の数量	$(\frac{円}{リットル}) \times 1/2 =$	円
130% 灯油	29.9円 × 数量設定申込書の数量	$(2,000 \frac{円}{リットル}) \times 1/2 =$	200,000円
L P ガス	37.3円 × 数量設定申込書の数量	$(kg) \times 1/2 =$	円
A重油	47.1円 × 数量設定申込書の数量	$(\frac{円}{リットル}) \times 1/2 =$	円
150% 灯油	49.9円 × 数量設定申込書の数量	$(1,000 \frac{円}{リットル}) \times 1/2 =$	100,000円
L P ガス	62.1円 × 数量設定申込書の数量	$(2,000kg) \times 1/2 =$	200,000円
A重油	65.9円 × 数量設定申込書の数量	$(2,000 \frac{円}{リットル}) \times 1/2 =$	200,000円
170% 灯油	69.8円 × 数量設定申込書の数量	$(\frac{円}{リットル}) \times 1/2 =$	円
L P ガス	86.9円 × 数量設定申込書の数量	$(1,000kg) \times 1/2 =$	円
計			800,000円

* 積立の金額は、参加構成員ごとに計算結果を切り捨てにより100円単位としたものです。

【燃料購入数量等設定における留意事項】

- ・燃料購入数量の設定に関する証拠書類の提出を求めた場合は、必ず提出してください。提出がない場合には、燃料購入数量が設定できない場合があります。
- ・当協議会から指示があった場合には、指定月の燃料の購入数量を領収書、納品書等の写しを添付して速やかに報告してください。
- ・燃料購入数量等が設定されましたらお知らせしますので、燃料補填積立金必要額を納入してください。

【はじめに、シート「別紙様式第7号（別紙）」の

【手入力】

組織内の文書番号がなければ「番」[号]の文言を削除してください

【手入力】

【手入力】

組織・代表者情報を記入してください。
※「住所」「組織名」「代表者職名、代表者名」の文言自体は削除してください

【手入力】

支援対象者管理番号を記入してください（継続

【自動転記】

対象期間は、シート「別紙様式第7号（別紙）」から自動転記されます。

【自動転記】

「燃料購入予定数量」欄には、シート「別紙様式第7号（別紙）」の合計欄から自動転記されます。
正しく転記されているか、数量を確認してください。

【自動転記】

G列：「購入予定数量」欄と、I列：「積立金額」欄には、シート「別紙様式第7号（別紙）」の合計欄から自動転記されます。
正しく転記されているか、数量を確認してください。

【自動算出】

積立金額の合計額が自動算出されます。
管理シートでの合計と一致するか、確認してください。

施設園芸用燃料購入数量等設定の内訳（令和7事業年度）

（支援対象者名） の燃料購入予定数量等設定の内訳は以下のとおりです。

- 1 参加構成員数 名
2 参加構成員ごとの内訳

番号	氏名	住所	選択肢 ・115% ・130% ・150% ・170%	油種等 ・A重油 ・灯油 ・LPガス	対象燃料購入数量	燃料補填金積立金額（円）①	分割納付	備考
					令和7事業年度 対象期間 令和7年 月 日～令和8年 月 日	令和7事業年度 対象期間 令和7年 月 日～令和8年 月 日		
			115%	A重油	1,000	100,000	×	
			130%	灯油	1,000	100,000	○	
			150%	LPガス	1,000kg	100,000	○	
<p>・各データについては、別に作成する「管理シート」のデータをコピーして貼り付けてください。 ・行を追加する場合は、最終行の下に追加するのではなく、途中の行を必要行分コピー＆ペーストしてください。（予め、必要人数分の行数を設けてからデータを貼り付ける） ・合計欄に計算式が入っていますので、入力後、合計欄の計算範囲が先頭行～最終行まで選択されていることを念のため確認してください。 ・支援対象者名、参加構成員数（積立契約を行う参加者数）を手入力してください。 ・D列：選択肢、E列：油種は、合計集計の際に全角、半角を判別しますので、プルダウンで選択（またはコピー）してください（数字は半角、英字は全角です）。 ・F列、G列の「対象期間」の箇所、セーフティネット対象期間を手入力してください。 ・積立契約を申し込まない事業参加者の記入は不要です。</p>								
合計			130%	LPガス	0kg	0		
			130%	A重油	0ℓ	0		
				灯油	2,000ℓ	200,000		
				LPガス	0kg	0		
			150%	A重油	0ℓ	0		
				灯油	1,000ℓ	100,000		
				LPガス	2,000kg	200,000		
			170%	A重油	2,000ℓ	200,000		
				灯油	0ℓ	0		
				LPガス	1,000kg	0		

	A重油	灯油	LPガス
115%	0	0	0
130%	0	0	0
150%	0	0	0
170%	0	0	0
小計	0	0	0
合計	0	0	0

	A重油	灯油	LPガス
115%	0	0	0
130%	0	0	0
150%	0	0	0
170%	0	0	0
小計	0	0	0
合計	0	0	0

- (注) 番号は、参加構成員ごとの整理番号とする。
 (注) ※は、「燃料購入予定数量×積立単価×1/2」で算出する（農家積立分）。切り捨てにより100円単位で記載する。
 (注) 分割納付を希望する参加構成員は「○」を、希望しない場合は「×」を記載する。

↑【合計欄】
管理シート下部の「購入予定数量」、「R7積立金額」と一致するか確認をしてください。

別紙様式第14-2号（第24条第1項（4）イ関係）

環境負荷低減のクロスコンプライアンスチェックシート実施者リスト

年 月 日

兵庫県燃油価格高騰緊急対策協議会 様

リスト作成団体名

以下の者は、環境負荷低減のクロスコンプライアンスチェックシート（別紙様式第14-1号）に記載された各取組について、事業実施期間中に実施することを報告します。

	事業参加者氏名
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	

（注）環境負荷低減のクロスコンプライアンスに取り組む全ての者を上記の表に記載してください。必要に応じて行を増やしてください。